

2022 年 3 月 3 日

練馬区×LAVENDER RING 企画展開催

がんになっても笑顔で暮らせる社会を目指す
LAVENDER RING
AYA 世代の写真を中心に練馬区で展示

AYA WEEK にちなんで若年層へのがん予防を啓発

認定 NPO 法人がんサバイバーネットジャパン（所在地：東京都文京区、理事長：岩瀬 哲）が、株式会社電通（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：樽谷 典洋）の社員有志と、株式会社資生堂（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：魚谷 雅彦）と共に参加している、がんサバイバーのためのプロジェクト「LAVENDER RING」は、AYA WEEK（3 月 5 日～13 日）に寄せて、2022 年 3 月 4 日（金）～3 月 7 日（月）までの間、昨年の世界対がんデーに刊行したフォトブック『自分らしく、生きていく。-がんとともに生きる 206 人の笑顔と想い-』より、AYA 世代のがんサバイバーを中心とした 84 名の笑顔ポスターを展示いたします。

場所：練馬区役所本庁舎アトリウム（〒176-8501 練馬区豊玉北六丁目 12 番 1 号）

アクセス：西武池袋線・西武有楽町線 練馬駅西口から徒歩 5 分

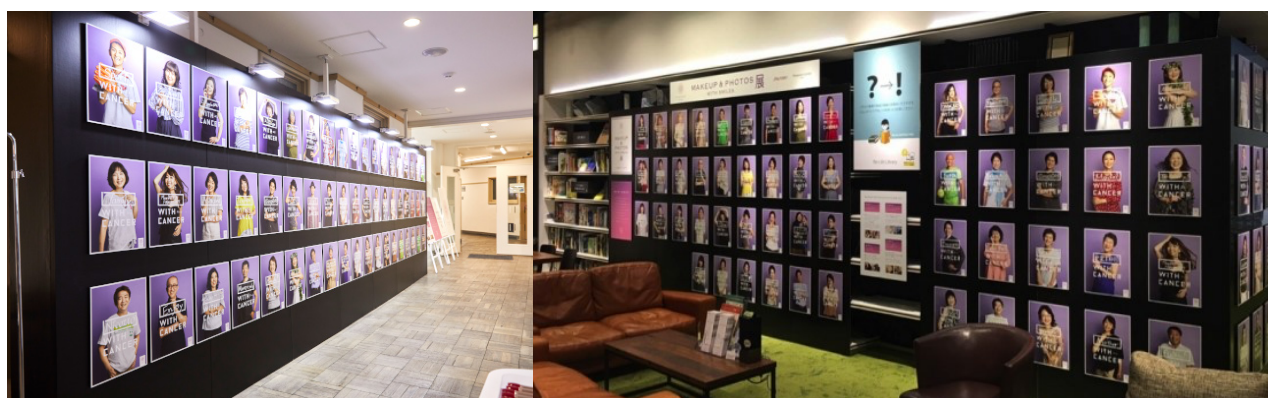
都営地下鉄大江戸線 練馬駅から徒歩 7 分

成増駅南口から練馬駅行で「練馬区役所入口」下車（西武バス・練 47）

荻窪駅北口から練馬駅行で「練馬区役所入口」下車（関東バス・荻 07）

中野駅から練馬駅行で「練馬区役所」下車（京王バス・中 92）

期間：2022 年 3 月 4 日（金）～3 月 7 日（月）8：45 から 20：00 まで



（2018 年の展示例 / 左・港区ゆかしの杜 / 右・大阪 パナソニックセンター大阪）

AYA WEEK の視点から考える、本当の DE&I とは

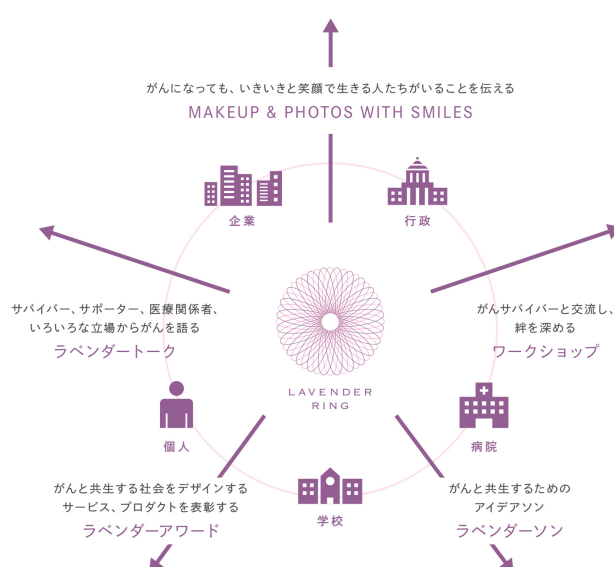
AYA 世代とは Adolescent and Young Adult（思春期・若年成人）の頭文字をとったもので、主に 15 歳から 30 歳代の世代を指します。AYA 世代は進学・就職・結婚など、多くの人にとって、親からの自立や、生活の中心が家庭や学校から社会での活動に移るなど、大きな転換期でもあります。このような時期にがんになると、心身に大きな影響を受けることも想像できます。

がん治療は昔と比べて格段に進化を遂げました。しかしながら、日本人の二人にひとりがんという身近な病気にも関わらず、がんへの偏見や間違った認識はまだまだ多く存在します。これは裏を返せば、がんを正しく理解することはこの国の多くの人を思いやることにつながる、と言えます。がんになった人はもちろん、なっていない人も共に笑顔で過ごすことができる未来へ。LAVENDER RING はそんな思いから誕生しました。

LAVENDER RING について

LAVENDER RING は、がんになっても笑顔で暮らせる社会を目指して 2017 年に発足しました。企業や人、行政、学校、病院など、活動の主旨に賛同してくださる有志の方たちが自由に参加し、それぞれが「できること」を持ち寄りながら、がんになっても笑顔で暮らせる社会の実現を目指して具体的なアクションを起こしていく場です。

がんは種類によって、国際的に定められたシンボルカラーがあります。私たちが掲げる「ラベンダー」は、すべてのがん種を示す色です。私たちの思いが、がん患者だけでなく、その輪が家族や医療関係者、友人や同僚を超えて広がっていくことを願いつけた名前が「ラベンダーリング」です。



【受賞歴】

IAUD 国際デザイン賞 2019 金賞 ソーシャルデザイン部門（株式会社 資生堂が受賞）

第2回日経 SDGs 経営大賞 社会価値賞（株式会社 資生堂が受賞）

※女性活躍を中心としたダイバーシティ経営の促進などとあわせて、資生堂の社会価値活動全般で受賞しています

メセナアワード 2021 優秀賞（株式会社 資生堂が受賞）

※LAVENDER RING において「がんサバイバー」とは：

がんと診断された方、治療中、経過観察中、寛解された、がん罹患したことのあるすべての方たちを「がんサバイバー」と表記しております。

<LAVENDER RING 公式サイト URL> <http://lavender-ring.com/>

■書籍『自分らしく、を生きていく。がんとともに生きる 206 人の笑顔と想い』について

LAVENDER RING の発足から約4年間の活動の軌跡と、発足と同時にスタートした人気イベント「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」で制作したポスターを一冊にまとめたフォトブックです。2021年2月4日世界対がんデーにハースト婦人画報社より刊行いたしました。

これまで参加された総勢 206 名のがんサバイバーは、小さなお子様から、子育てに奮闘するママ、プロのフットサルプレイヤーやモデル、看護師・医師まで、実に多様です。病気になってから「生きること」と向き合った結果、紡ぎ出されたそれぞれの哲学。がんサバイバーや、その家族やご友人などの支援者、そして人生に悩む人すべての人をも勇気づける一冊となっています。二人にひとりのがんになる日本で、この本が関係ない人は、存在しません。

<「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」公式サイト URL>

<http://lavender-ring.com/makephoto.html>

【書籍概要】

■書名：自分らしく、を生きていく。

-がんとともに生きる 206 人の笑顔と想い-

■判型・仕様：A5 判（210×148）上製本

■価格：1,800 円＋税

■ページ数：320P

■発売日：2021 年 2 月 4 日（木）

■発売元：ハースト婦人画報社

■編：LAVENDER RING

<楽天ブックス URL> <https://books.rakuten.co.jp/rb/16620926/>

<Amazon URL> <https://www.amazon.co.jp/gp/product/4573083286>

<Honto URL> https://honto.jp/netstore/pd-book_30815061.html





【「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」について】

LAVENDER RING の活動の第一歩としてスタート。がんサバイバーをその人らしくメイクし、そのいきいきとした姿を写真に収めて改めて発信しようという活動です。がんサバイバーの皆さんに資生堂のスタッフがヘア・メイクアップを施し、フォトグラファー・金澤正人（資生堂クリエイティブ株式会社）が撮影。がんサバイバーの皆さん自身が「大切にしていること」を記入し、「世界で一枚だけのポスター」にしてその場でプレゼントしています。

ご参加いただいたがんサバイバーの皆さまを中心に、ご家族や友人、同僚などのサポーターや病院関係者などへ「がんになっても前向きに生きよう」という、リアルなメッセージが広がっています。日本人の二人にひとりががんになる時代。この本が、がんとともにどう自分らしく生きるかを考えるきっかけになればと願っています。

本リリースについてのお問い合わせ先

LAVENDER RING 事務局
Email : lavnederringday@gmail.com

認定 NPO 法人がんサバイバーネットワーク
藤原、古賀
TEL : 03-5840-6072 FAX : 03-5840-6073
Email : info@cancernet.jp